

[トピックス](#) [分野別情報](#) [新着情報](#) [委員会からのお知らせ](#) [リスク評価](#) [意見募集等](#) [意見交換等](#) [用語集](#) [法令等](#) [リンク集](#)

[トップページ](#) > [委員会からのお知らせ](#) > [開催実績](#) > 第259回食品安全委員会議事概要

委員会からのお知らせ

第259回 食品安全委員会議事概要

■第259回食品安全委員会会合結果■

【添加物】【農薬】【遺伝子】

日時:平成20年10月23日(木) 14:00 ~ 15:57

場所:食品安全委員会 大会議室

傍聴者数:17名

議事概要:

(1) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

○添加物2品目

1) 2-ペンタノール

2) 2-メチルブチルアルデヒド

・厚生労働省から説明。

・添加物2品目については、添加物専門調査会において審議されることとなった。

＜参考＞

1) 果実等に天然に存在する成分です。欧米では焼き菓子等の様々な加工食品において香りを再現し、風味を向上させるために添加されています。

2) 果実等に天然に存在するほか、焙煎や加熱調理されたピーナッツ、ポテトチップ等に含まれる成分です。欧米では焼き菓子等の様々な加工食品において香りを再現し、風味を向上させるために添加されています。

(2) 農薬専門調査会における審議状況について

1) 「EPN」に関する意見・情報の募集について

2) 「フェノキサニル」に関する意見・情報の募集について

・事務局から説明。

・取りまとめられた評価書(案)について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

＜参考＞

1) 殺虫剤で、稲、キャベツ等に使用し、かんしょへの適用拡大申請がされており、加えて魚介類への残留基準値の設定が申請されています。

2) 殺菌剤で、稲に使用し、魚介類への残留基準値の設定が申請されています。

(3) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について

1) 「HIS-No. 1株を利用して生産されたL-ヒスチジン塩酸塩」に関する意見・情報の募集について

・事務局から説明。

・取りまとめられた評価書(案)について意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

＜参考＞

1) 栄養補給を目的とする食品、飲料及び調味料等に使用される食品添加物です。

(4) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取について

○遺伝子組換え食品等1品目

1) チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON89034系統とトウモロコシ1507系統と除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ

*B. t. Cry34/35Ab1 EventDAS-59122-7*系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種

既に安全性評価が終了した次の2品種は除く

・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON89034系統と除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON88017系統とを掛け合わせた品種

・トウモロコシ1507系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ*B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7*系統とを掛け合わせた品種

・事務局から説明。

・「『遺伝子組換え植物の掛け合わせについての安全性評価の考え方』に基づき、改めて安全性の確認を必要とするものではないと考えられる。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知されることとなった。

＜参考＞

1) 親品種(4品種)のすべての組合せを掛け合わせた品種(4品種を掛け合わせた品種(1品種)、任意の3品種を掛け合わせた品種(4品種)、任意の2品種を掛け合わせた品種(6品種))の計11品種のうち、安全性審査が終了している任意の2種類の掛け合わせ品種(2品種)を除く9品種が審査の対象となっています。

(5) 食品安全委員会の改善に向けた検討について

・事務局から説明。

・今回の改善の方向性を基に、今後は具体的方策について議論することとなった。

(6) リスクコミュニケーション(広報)改善PTの検討状況について

・事務局から説明。

- ・引き続き各アイディアの実現可能性について検討を行った上で、「食品安全委員会の改善に向けた検討について」に反映させることとなった。

(7)「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成20年9月分)について

- ・9月中に寄せられた171件について事務局から報告。
- ・主なQ&Aとして「非食用の事故米穀から検出された農薬、かび毒」に関する事項が紹介された。

(8)既存添加物の安全性見直しの状況について

- ・厚生労働省から報告。

(9)その他

- ・こんにゃくゼリーによる窒息事故の再発防止について」事務局から報告。
- ・食品安全委員会としては、年間4千件を超えと言われる食品による窒息死亡事故を減らすために、引き続きホームページ等を通じ、注意喚起を続けていくこととなった。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

 プライバシーポリシー